

## vision岡山

2017 No.1981

8.28

<http://www.visionokayama.jp>

## 女子サッカー応援電気プラン

## 岡山電力

新電力の岡山電力(株) (岡山市北区蕃山町3-7、尾崎充洋社長、資本金3000万円)は、このほど、岡山特化型電気プランの第1弾として、女子サッカーの岡山湯郷Belleと吉備国際大学Charmeの応援プランの販売を開始した。

大手電力会社と電気使用料金は同額で基本料金を無料とし、毎月の電気代の2%がチームの強化費や育成費に充てられる。普段通り生活するだけで、無理なく永続的にチームを支援できるため、サポーターやスポンサー企業の利用を呼び掛ける。従来の送電網を使用するため、停電が増えるなどのリスクはない。

今後、電気代の一部を岡山のために活用する“エネルギーファンディング”を進め、社会福祉法人を支援する「福祉でんき」や、待機児童問題の解消を支援する「こどもでんき」などを発売する計画。

同社は、香川、岡山などで再生可能エネルギー販売事業を展開しているエナジーサプライ(株) (高松市) が昨年10



両サッカーチームの選手と尾崎社長(中央)ら

月に設立。4月から基本料金、使用料を抑えた「晴れでんおうちプラン」などの受け付けを開始し契約数は約200件。県内の再生可能エネルギー発電を仕入れて販売する電力の地産地消にも取り組む意向。3年後の法人2000~3000、個人5000契約で年商20億円を目指す。

尾崎社長は「電気代が利用者の思いに沿って使われるさまざまなプランを提供し、新電力を利用する文化を岡山に構築したい」と意気込む。